平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

12月10日(火)

順位	時間	氏	名(	会 派	)	答	弁を求める者
1	17分	新里	米吉(社	土民•護憲	)	知事	関係部長等
		質	問	要		旨	

## 1 知事の政治姿勢と基地問題について

- (1) 辺野古埋立反対(新基地建設反対)の圧倒的県民世論、県議会及び41市町村議会の意見書、決議は非常に重いと思う。知事の所見を伺いたい。
- (2) 自民党本部は、参院選や衆院選における県選出国会議員の選挙公約で「県外」を黙認した。今になって恫喝し転換を迫る手法に激しい怒りと沖縄差別を感じる。知事の所見を伺いたい。
- (3) 菅官房長官と石破自民党幹事長は、辺野古への移設ができなければ普天間が「固定化」 するとして方針転換を強く迫ったと報道されている。知事は固定化という理屈について「簡 単に固定化を口にする役人がいるとすれば無能」「一種の堕落」と批判されたとのことだ が、現在も同じ姿勢、考えか伺いたい。
- (4) 政府や自民党本部は「普天間飛行場移設」について、辺野古埋め立てありきの姿勢で、 国外・県外について具体的に努力し、打診し、交渉した姿が見えない。知事の認識はどう か。
- (5) 自民党公認で県議に当選した元県議会議長のお二人の方が「辺野古埋立て反対」を訴えている。仲里氏は「自分の信念を貫いてほしい。自分の立場や身分がどうなるかより歯を食いしばって、堂々と沖縄のために、正しいことは正しいと言ってほしい」と発言されている。政治家のあるべき姿を示していると思う。知事の所見を伺いたい。
- (6) 翁長那覇市長は、政府の圧力に対し「沖縄がためされている」と発言。5人の自民党県関係国会議員が辺野古を容認したことに「オール沖縄の気持ちをずっと持ち、沖縄の政治をしていく必要がある」「中央から圧力をかけられたら弱くなるというのでは沖縄の政治を担っていけない」とコメントしている。私も同感である。知事の所見を伺いたい。
- (7) 沖縄タイムスが実施した(11月29日報道)市町村長アンケートで、回答のあった39市町村長のうち約9割の35人が「県外」または「無条件返還」と答えている。県選出自民党国会議員が辺野古容認後のアンケート結果であり県民の声を反映していると思う。知事の所見を伺いたい。
- (8) 辺野古沿岸部を埋め立て建設する基地は、耐用年数200年、運用年数40年である。基地 建設を認めたら長期間にわたり米軍基地を県内に存続させることになると思う。知事の認 識を伺いたい。
- (9) マスコミ報道によると「民主党も信用できない。自民党も信用できない。どうしたらいいんだ。」との県民の声がある。辺野古容認への転換によって県民の政治不信が高まっている。知事の認識を伺いたい。
- (10)県生活環境部意見は、知事の判断にも反映されるべきと思う。知事の所見を伺いたい。
- (11)民に信無くば立たず(民無信不立)は、現在の沖縄の政治状況をあらわしている。知事の所見を伺いたい。

### 2 経済振興について

- (1) TPP交渉が大詰めを迎えているようである。交渉の状況をどの程度把握しているか。また、サトウキビを含む重要5品目の関税確保ができなければTPP交渉からの脱退を政府に求める姿勢を持っているか伺いたい。
- (2) 豚肉・牛肉の輸出が伸びているとのことだが特に伸びている地域と将来展望を伺いたい。
- (3) 11月14日、15日に開催された「沖縄大交易会プレ交易会」の成果と課題を伺いたい。
- 3 我が会派の代表質問との関連について

平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

順位	時間	氏	名(名	会 派	)	答	弁を求める者
2	17分	仲村	未央(社	民•護憲)	١	知事	関係部長等
		質	問	要		旨	

- 1 公有水面埋立承認申請への対応について
  - 評価書知事意見並びに補正評価書への環境生活部意見と、21世紀ビジョン、生物多様性 おきなわ戦略、自然環境の保全に関する指針等、県計画との整合性に基づき埋立承認申 請への知事の対応を伺う。
- 2 米軍基地に起因する環境問題対応の新体制について前定例会においては、新体制の必要性について「現行法では十分対応できてない」、「現行法令の問題点を整理した上で環境浄化の手法や手続等について国に提案していく必要がある」との副知事答弁だった。課題の整理と体制面の戦略を聞く。あわせて米軍発注工事に係る国内法適用について認識を伺う。
- 3 我が会派の代表質問との関連について

平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

順位	時間	氏	名(	会 派	)	答	弁を求める者
3	17分	Ë	是屋 宏(	(そうぞう)		知事	関係部長等
		質	問	要		旨	

- 1 アスファルト切断汚濁水について
  - (1) アスファルト切断汚濁水は、産業廃棄物分類上の油分を含む泥状物か。
  - (2) 当該産業廃棄物の粉体は、産業廃棄物の「瓦れき類」として適正か。
  - (3) 当該産業廃棄物の適正な処理のために、各市町村へ調査分析結果等の情報を提供したか伺う。
- 2 観光政策について
  - (1) 観光入客の目標は。
  - (2) 観光客の動向について
    - ア ホテルへの宿泊者のビジネス型とリゾート型のここ10年の動向を伺う。
    - イ 観光客の移動手段はほとんどレンタカーが多いが、問題点はどのようなことがあるか。
  - (3) 離島観光の過去10年の推移。
  - (4) スポーツコンベンションとしての沖縄
    - アキャンプ、合宿、大会などの推移(過去10年)。
  - (5) 観光統計のとり方を説明してください。
  - (6) 県の文化観光スポーツ部とOCVBとの関係を説明してください。
- 3 児童福祉行政について
  - (1) 認可保育園はどこまでつくれば待機児童を解消できるか。
  - (2) 認定こども園と認可保育園の関係について
    - ア 沖縄の保育行政の将来像について伺う。
    - イ 認可外保育園の今後についての考え方を伺う。
  - (3) 児童福祉行政の事業主体はどこか。
- 4 県道とはどのような機能を果たす道路か。

平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

## 12月10日(火)

順位	時間	氏	名(会	派	)	答	弁を求める者
4	17分	當	'間 盛夫(そ	うぞう)		知事	関係部長等
		質	問	要		旨	

### 1 那覇空港について

- (1) 来年2月に完成する国際線ターミナルの機能性・将来展望を伺う。
- (2) 国際貨物ターミナルの現状について伺う。
- (3) 民間航空機の整備拠点施設を建設することについて伺う。
- (4) 中国の防空識別圏の設定について影響を伺う。
- 2 徳洲会グループによる公選法違反事件関連について
  - (1) 沖縄徳洲会(南部及び中部)のベッド数等を含めた医療の現状について
  - (2) 同病院関連の福祉施設の現状について(ベッド数を含めて)
  - (3) 知事の政治団体に対する徳洲会からの政治献金及びパーティー券購入の有無について
- 3 農林行政について
  - (1) 不利性解消事業における対象品目の追加要請について伺う。
  - (2) 県独自の海外農業研修制度を構築することについて伺う。
  - (3) 畜産業について伺う。
    - ア 食肉価格安定等特別対策事業の実施状況について伺う。
    - イタイ米を飼料としての活用について伺う。
  - (4) TPP交渉で沖縄のサトウキビはどのように守れるのか伺う。
- 4 一括交付金について
  - (1) 市町村事業の執行状況について伺う。
  - (2) 財政力の弱い町村の負担に対する県支援について伺う。
  - (3) 各種専修学校への支援について伺う。

## 平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

順位	時間	氏	名(会	派	)	答弁を	求める者
5	17分	儀	間 光秀(そ	うぞう)		知事 関係部	長等
		質	 問	要		旨	

- 1 沖縄都市モノレールの諸問題・課題について
  - (1) 利用者の推移はどのようになっているか。
  - (2) 財務状況について伺う。
  - (3) 県、那覇市、浦添市の負担割合の考え方について伺う。
- 2 災害対策について
  - (1) 避難経路及び避難場所について伺う。
- 3 沖縄県保育士・保育所総合支援センターについて
  - (1) 設立意義について伺う。
  - (2) 年次計画について伺う。
- 4 再生可能エネルギーについて
  - (1) 現在の普及状況について伺う。
  - (2) 今後の見通しについて伺う。

平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

### 12月10日(火)

順位	時間	氏	名(会	派 )		答弁を	求める者
6	17分	新	新垣 安弘(無所属)				部長等
		質	問	要		旨	

### 1 安全保障と基地問題について

- (1) 知事が普天間の移設について政治的な観点からの判断を下す上で、米国の情報は重要だと思うが、地域安全政策課における情報の収集、分析、判断は適切になされて、知事へ伝えられているのか伺う。また今後の地域安全政策課の課題と取り組みを伺う。
- (2) 中国が防空識別圏を設定し、海域、空域をめぐって一触即発の状況になってきた。本県にとってのこの危機的な状況を食いとめる手だてを打つ必要があるのではないか。また、そのような状況の中で、国民保護法に基づく県としての認識と対応を伺う。
- (3) 県内市町村では国民保護法に基づく国民保護計画はどの程度策定されているか。
- (4) 防災拠点としてのハワイの現状視察から西太平洋の防災拠点沖縄を検討する上でどのようなことが参考となったのか伺う。
- (5) 日中関係が緊張する中で、高良副知事の中国と台湾の訪問は意義のあることと思うがその成果を伺う。また福建友好会館の現状と今後の活用方針を伺う。
- (6) 高良副知事の中国、台湾の訪問の成果の上に、知事が中国と台湾を訪問するということもあり得るのか伺う。
- (7) 琉米親善会館の設置についてその実現の可能性を伺う。
- (8) 大神島の遠見台が「先島諸島火番盛」に追加指定されたが、尖閣諸島にはこれら遠見台があるのか、県は調査したことがあるのか伺う。

#### 2 教育行政について

- (1) 本県の県立高校の修学旅行については、家庭の経済状況に大きく影響を受け続けているようだが、本県と同じように県民所得が低い他県における実施状況を伺う。
- (2) 県立の進学校を中高一貫校としてさらにレベルアップを図るべきではないか。
- (3) 土曜日の授業普及へ省令改正がなされるようだが、県教育委員会としてはどのように対応をするのか伺う。
- (4) 文部科学省は来年度の全国学力テストの実施要項を見直し、市町村教委が学校別の結果を公表でき、また県教委による市町村別や学校別の結果公表も可能となる。教育長の見解と、本県においてどのような状況が予想されるか伺う。
- 3 旭橋再開発地区における複合施設の配置について
  - (1) 図書館の配置について見解を伺う。
  - (2) 観光人材の育成を図る上で、観光図書館の設置が必要ではないか。また沖縄観光コンベンションビューローをこの施設内に誘致できないか。

### 4 オリンピック対策について

- (1)「沖縄県から金メダル」をという声があるが、競技種目を絞って取り組む必要があるのではないか。
- (2) ボクシングもその可能性のある種目だと思う。アマチュアとプロでの県出身の活躍ぶりを伺う。
- (3) 奥武山公園内にあるボクシング会館は老朽化が激しい。建てかえ、機能充実を含めて検討が必要ではないか。
- 5 福島県への復興支援について
  - (1) 福島県側からJTAの那覇と福島を結ぶ定期直行便の運航再開が望まれている。本県は どのように取り組むか伺う。

平成25年第7回沖縄県議会(定例会)

順位	時間	氏	名(会	派	)	答	弁を求める者
7	17分	#	中川 京貴(自民党)				関係部長等
		質	問	要		計	

- 1 仲井眞知事の実績について
  - (1) 仲井眞知事就任後7年間の実績について伺う。
  - (2) 知事の行財政改革の主な実績と成果について伺う。
  - (3) これまでの一括交付金の進捗状況・県市町村の取り組みと来年度への期待について
- 2 県経済の将来展望について
  - (1) 政府が2014年度当初予算案で公共事業費を2013年度当初の5兆2853億円から減額する方向で検討している。2014年度の公共事業費の減額に伴い、県に与える影響について何う。
  - (2) 県内最大の2万人収容大型MICE施設の整備については、西原町・与那原町を初め早く も市町村の誘致が活発化している。県が計画している施設の機能や運営等の基本的な 考え方について伺う。
  - (3) 2014年度の予算の基本方針と県経済の自立に向けた基盤整備と施策について
  - (4) 政府が勧めた平成の大合併に伴う国の特例措置が2014年度から相次いで期限切れを迎えるが、本県に対する影響について伺う。
- 3 沖縄県離島体験促進事業について
  - (1) 事業内容・経緯について
  - (2) これまでの実績と期待される効果について
  - (3) 2014年度の予定件数と予算について
- 4 福祉行政について
  - (1) 乳幼児医療費の無料化制度の経緯、また財源措置について
  - (2) 通院費を引き上げた場合の予算と対象者について
  - (3) 自動償還払い現物給付貸付制度について
  - (4) 政府は、2015年度から新たな子育て支援制度として、認可保育所の利用要件を緩和し、 保護者がパートタイムや求職活動中などでも認めるほか、大幅な緩和で育児中の女性の 働きやすい環境整備を図るとしている。利用対象者がふえることが本県の場合、対応は可 能であるか。
  - (5) 防衛省は、認可外保育所に対する防衛対策事業について、認可外保育施設指導監督 基準を満たした施設を対象とする方針のようだが、本県の要求は全ての施設への補助で ある。防衛省からの回答と県の対応は。
- 5 防音工事について
  - (1) 前年度(平成24年)の防音工事の実績と件数、総予算について
  - (2) 本年度(平成25年)の防音工事の件数と予算、執行率について
  - (3) 来年度(平成26年)の防音工事の件数と予算について
  - (4) 本県における75W以上区域による件数について
  - (5) 県の防音工事に対し課題と取り組みについて
  - (6) 防音工事の手続の簡素化について
  - (7) 県営団地の防音工事が対象となっている件数と手続、今後の取り扱いについて
  - (8) 防音工事区域拡大について県の取り組みについて
- 6 那覇空港の整備事業について

- (1) 那覇空港滑走路増設に係る今後のスケジュールについて
- (2) 那覇空港滑走路増設事業への県内建設業者優先活用について
- 7 我が党の代表質問との関連について